

第12回 水環境学会東北支部研究発表会 開催要領

令和6年10月

1. 開催要領(最新の情報は支部ホームページ<http://jswetohoku.web.fc2.com/>にてご確認ください)

- 1) 目的: 支部会員と関連大学・関連機関との研究情報の交換, 発表技術の研鑽, 学生の研究奨励の場として開催します。
- 2) 日時: **2025年1月25日(土)** 9:00~17:00[開始・終了時刻は発表件数に応じて適宜調整します]
- 3) 会場: 東北大学大学院環境科学研究科本館 2階大講義室, および 1階展示スペース2
仙台市営地下鉄東西線「青葉山駅」下車, 南1出口から徒歩約3分
(<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/aobayama/areaaj.html>)
※駐車場はありませんので, 地下鉄等の公共交通機関をご利用ください。
- 4) 共催: 第16回廃棄物資源循環学会東北支部研究発表会
いずれかの学会に参加申込みをいただければ, 両学会の発表を自由に聴講することができます。
- 5) 発表形式: 口頭発表(発表10分+質疑応答5分を予定[発表申込数により変更の可能性があります], 予稿集にA4版2ページの要旨作成), またはポスター発表(60分程度のコアタイムを設定、発表件数に応じて方式を決定します, 予稿集に300字以内の概要作成)のいずれかを選択。口頭発表の申し込み件数が多い場合はポスター発表への変更をお願いする場合があります。
- 6) 発表内容: 水環境に係わるあらゆる調査研究の成果を受け付けます。なおポスター発表内容については, 参加者との質疑応答を通じて, 研究のさらなる展開を期待するものであり, 研究構想段階や研究の中間報告的なものも含め, 完成度については問いません。
- 7) 著者: 学部生, 大学院生, 社会人とする。共著者に関しては, 発表内容に対して実質的な貢献をした者に限ることを原則とします。なお, 地域で抱える水環境問題に対する対策・調査・研究活動に取り組む市民団体やNPO, 高校からの参加・発表を促すため, 支部会員による推薦があることを申込時に伝えて頂ければ, 著者(連名者)に会員がいなくても登壇の機会を提供します。その場合, 申込時に著者名の後に「推薦者: 会員の氏名」を記入して下さい。なお, 要旨・概要の著者名に推薦者名を記述する必要はありません。
- 8) 講演資格: 共著者に支部会員名が含まれているか, もしくは申込時に推薦者氏名(NPOや高校生などの非会員が発表する場合)を申請していれば可とします。
- 9) 優秀発表表彰: 口頭発表およびポスター発表のそれぞれについて若干名の学生を表彰する予定です。研究内容に加えて, 発表が簡潔明瞭で優れているもの, 将来性を感じさせるもの, などを選考の基準とします。
- 10) 参加費: 無料
- 11) 予稿集: 支部ホームページにPDF版の予稿集を掲載します。冊子版の作成は行わない予定です。

2. スケジュール

2024年	12月6日(金)	発表登録の締め切り
	12月23日(月)(予定)	発表プログラムの公開
	12月27日(金)	口頭発表要旨・ポスター発表概要の提出締め切り
2025年	1月17日(金)(予定)	予稿集の公開
	1月25日(土)	第12回水環境学会東北支部研究発表会

3. 発表登録(締め切り:2024年12月6日(金))

発表登録は、以下の情報について、E-mail にて申し込みください。

発表登録申し込み先および問い合わせ先: 東北工業大学 北條俊昌 (t-hojo18@tohtech.ac.jp)

【発表登録に必要な情報】

1.発表者氏名	○△△△△1), ◇◇◇◇◇2), □□□□3) (登壇者に○印を付けてください)
2.発表者所属	1)△△株式会社, 2)○○大学□□学部△△△△学科, 3)◇◇大学▽▽学部
3.発表題目	○○○におよぼす***の影響
4.希望発表形式	口頭発表 or ポスター発表
5.優秀発表表彰資格	登壇者が院生もしくは学生の場合は学年を記入してください
6.代表者連絡先	電話番号, E-mail
7.推薦者氏名	* * 大学◇◇◇◇教授 (NPO や高校の場合, 記入してください)

4. 口頭発表要旨原稿の作成・提出要領(提出締め切り:2024年12月27日(金))

以下は日本水環境学会 年会講演集原稿執筆, ならびに講演発表要領を改変したものです。予稿集は記録として残るものであることから, 発表要旨作成にあたっては, 題目や発表者(所属)を正確に記載するとともに, 図表等については情報・内容がきちんと読み取れる必要があります。

1) 原稿作成方法

- (1) 図表も含め2ページとし, PDFファイル(ファイルサイズは800KB以内)として提出して下さい。PDFファイルに不備がある場合, Wordファイルの提出を依頼することがあります。
- (2) 原稿には左右各15mm, 上20mm, 下25mm の余白を取り, その枠内に全ての内容が収まるようにしてください。
- (3) 題目, 発表者, 登壇者は, 発表エントリー時に提出された内容と同一のものに限りします。
- (4) 原稿の文字は9～10ポイントの活字(1行45字を目安)とし, 行数は50行を目安としてください。使用できるフォントはMS明朝, MSゴシック, Times New Roman, ArialおよびSymbolのみとします。
- (5) 題目, 発表者の所属, 氏名を上から1～6行に記入してください。題目は本文よりも大きな活字, またはゴシック体とし, 中央揃えにしてください。発表者の所属と氏名については右寄せとし, 登壇者氏名の前に○印を付けてください。
- (6) 上から5～6行目に英語で, 題目, 発表者の氏名, および所属をコンマ区切りでこの順に続けて記入してください。所属については括弧書きとし, できるだけ省略した記載法を用いてください。英文タイトルに関しては前置詞, 接続詞等以外の単語の最初の文字を大文字にしてください。英語での原稿の場合, この要領で日本語を記入してください。
- (7) 本文は2段組(中央空白5mm程度)とし, 7行目から書き始めてください。本文は, 目的, 実験方法, 結果, 考察, 結論などの項に分け, それぞれの文頭にこれらを明示してください。研究内容によりこれらの項に分けにくい場合には, 項の一部を省略してもかまいませんが, 上記に相当する内容を必要とします。
- (8) 記号や略号などについては, 「水環境学会誌」論文等執筆要領に倣ってください(水環境学会ウェブサイトの水環境学会誌の投稿要領に掲載, <https://www.jswe.or.jp/publications/guidelines/index.html>)。
- (9) 特定の商品の宣伝と思われるもの, 内容が不適当と認められるもの, あるいは本執筆要領に沿わない原稿については, 返却もしくは訂正を求める事があります。

2) 図表の作成方法

- (1) 図表は黒色で鮮明に作成し, 細かな字や図を避けてください。特にExcel等で作成した図表を縮小して貼り付ける場合, 縦軸, 横軸や凡例のフォントが小さくなりすぎる傾向があるので注意して下さい。
- (2) カラーで作成した図表等を含む原稿については, モノクロでコピーもしくは印刷し, きちんと判読できることを確認してください。特に, 写真や地図はモノクロでは読み取れないことがあります。

3) 要旨原稿のチェックリスト

- ☐ 余白は左右各15mm, 上20mm, 下25mm
- ☐ タイトルは大きい文字かゴシック体
- ☐ 登壇者氏名の前には○を記載
- ☐ 発表者所属, 氏名は右寄せ
- ☐ 英文のタイトル, 発表者氏名(所属)は左寄せ, コンマ区切り, 改行不要
- ☐ 図表はモノクロで判別できることを確認
- ☐ 図の縦軸, 横軸, 凡例の表示を確認
- ☐ 図表の文字は判読に十分な大きさを確保
- ☐ PDF ファイルの大きさは 800KB 以内

4) 要旨原稿の提出方法

- (1) 発表登録を行った方に別途お知らせする方法により, 12月27日(金)までに要旨原稿を提出してください。
- (2) 要旨原稿の提出方法に関する問い合わせ先: 東北工業大学 北條俊昌 (t-hojo18@tohtech.ac.jp)

5. ポスター発表概要の作成・提出要領(提出締め切り:2024年12月27日(金))

1) 予稿集掲載用の概要作成方法

- (1) タイトル(日本語・英語), 発表者氏名, 所属および300字以内の発表内容について, Wordで作成(フォントは「明朝体」, 文字の大きさは「10.5ポイント」)してください
- (2) 発表登録を行った方に別途お知らせする方法により, 12月27日(金)までにポスター発表概要を提出してください。
- (3) 発表概要の提出方法に関する問い合わせ先: 東北工業大学 北條俊昌 (t-hojo18@tohtech.ac.jp)

2) ポスター発表方法

- (1) ポスターの大きさはA1版に納まる範囲で作成して下さい。この範囲内であれば, 形, 枚数, 個々の大きさは問いません。また, 別途配布物を準備されてもかまいません。ただし, 「4. 口頭発表要旨原稿の作成・提出要領」の諸注意を参考にして, タイトル, 発表者氏名, 所属の記入漏れに注意し, また何より文字の大きさなどに注意して, 閲覧しやすい表現を心がけて下さい。
- (2) 発表件数との兼ね合いでコアタイム[60分程度を予定, 発表申込数により調整]を設定します。
- (3) ポスターは, 発表者自身が責任をもって当日持参して下さい。事前送付は対応できません。また, 終了後は速やかに片付けをして下さい。